



図書館だより

No. 151

2017年10月号

URL <http://www.lib-iwata-shizuoka.jp/>

磐田市立図書館 発行



10月の図書館カレンダー



未来へつなぐみんなの心得
本を読もう、読み聞かせよう

	1(日)	2(月)	3(火)	4(水)	5(木)	6(金)	7(土)	8(日)	9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)	14(土)	15(日)	16(月)
中央		休		2歳位～10:30～ 3歳位～15:00～					休		2歳位～10:30～ 3歳位～15:00～			小学生10:30～		休
福田		休		～3歳位10:30～			3歳位～10:30～		休		～3歳位10:30～			3歳位～10:30～	休	休
竜洋		休			2歳位～10:30～	0歳～10:30～	3歳位～10:30～		休			2歳位～10:30～		3歳位～10:30～		休
豊田	平成30年5月末まで(予定)の間、改装工事のため休館します。															
豊岡		休				2歳位～10:30～ 15:30～			休					2歳位～10:30～ 15:30～		休

	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)	23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)	28(土)	29(日)	30(月)	31(火)	
中央		2歳位～10:30～ 3歳位～15:00～			0歳～10:30～		休		2歳位～10:30～ 3歳位～15:00～		休			休		
福田		～3歳位10:30～			3歳位～10:30～		休		～3歳位10:30～			3歳位～10:30～		休		
竜洋			2歳位～10:30～		3歳位～10:30～		休		休	2歳位～10:30～		3歳位～10:30～		休		
豊田	平成30年5月末まで(予定)の間、改装工事のため休館します。															
豊岡				2歳位～10:30～ 15:30～			休		休		2歳位～10:30～ 15:30～			休		

休 = 休館日 □ = おはなし会(読み聞かせと手遊び)

※中央図書館の第2・第4土曜日はストーリーテリングほか
※所要時間は20～30分程度

～レファレンスの窓から～ 第54回 みなさんの疑問を図書館へ来て調べてみませんか!!

Q. 小説家の山田詠美さんが磐田市に住んでいたという記載のある本を探しています

A. 磐田南小学校に通っていたときのことを元にした「海の方の子」という小説があります。その他にも記載された本があります。「事例カテゴリー一覧」をご覧ください。

※ 図書館ではホームページに過去に受けたレファレンスの中から一部を事例集として掲載しています。

磐田市立図書館のホームページ上部のメニューの「利用案内」「図書館の利用方法」から「レファレンス」の「こちらをご覧ください。」を開き「事例カテゴリー一覧」を開いていただくと色々な質問が見られます。さらに開いていただくと質問の回答が見られ「調査に利用した資料」を予約することもできます。

イベント案内



イベント名	会場	開催日時	内容	対象・定員	申込み
秋のおたのしみ袋 (福袋) 配布	豊岡図書館	10/27 (金) 9:30~ 無くなり次第終了	秋の読書週間に おすすめの絵本や 読み物3冊	0歳~低学年 20袋	不要 利用者カードを お持ちください 問い合わせ Tel.0539-62-3210
秋のストーリーテリ ングおはなし会	福田図書館 おはなしの部屋	11/4 (土) 10:30~11:00	ストーリーテリング	4歳くらいから (大人の方の 参加も歓迎!)	不要 当日、直接会場へ 問い合わせTel.58-3300
スペシャルな おはなし会	【なぎの木会館】 208・209号室	11/4 (土) 10:30~11:00 (0~3歳くらい向け) 11:30~12:00 (3~6歳くらい向け)	絵本の読み聞かせ (なぎの木子どもの 本を読む会) など	各回とも 30人程度 (先着順)	不要 当日、直接会場へ 問い合わせTel.66-7788 (竜洋図書館)
豊岡図書館 リサイクル市	豊岡図書館	11/4 (土)・5日 (日) 9:30~17:00	所蔵の雑誌 (H27.4 月~H28.3月)等を 先着でお一人1日 10冊まで無料で お配りします。	—	不要 当日、直接会場へ (利用者カードのある 方はお持ちください) 問い合わせ Tel.0539-62-3210

中央図書館 めいぐるみのおとまり会

お気に入りのめいぐるみが図書館にお泊りして、閉館後の図書館を探検します。
図書館や本をもっと身近に感じていただくイベントです。

日 時 【めいぐるみのお預り】10月26日(木) 16:00~18:00
【めいぐるみのお迎え・おはなし会】10月28日(土) 10:00~11:00
場 所 中央図書館 2階 おはなしの部屋
対 象 小学生以下のお子さん 15組 ※参加者多数の場合は抽選を行います。
※26・28日両日とも参加できることが条件です。
申 込 10月10日(火) 午前10時 ~ 19日(木) 午後5時
※直接、中央図書館児童カウンターへお申込みください。(電話での受付は致しません)
詳しくは、中央図書館児童カウンターまでお問い合わせください。



第30回 子どもと読書講演会

磐田市立図書館では、毎年「子どもにとって読書がいかに大切であるか」をテーマに講演会を開催しています。
今年は『わにわに』シリーズ(福音館書店刊)で子どもから大人まで幅広いファンを持つ山口マオ氏をお迎えし、
絵本づくりの秘密を教えてください。ご本人による読み聞かせなど多彩な内容でお届けします。

演 題 「絵本づくりの舞台裏」
講 師 山口 マオ 氏 (イラストレーター・絵本作家)
日 時 11月18日(土) 13:30~16:00 (開場 13:00)
場 所 中央図書館 2階 視聴覚ホール
定 員 130名/無料
申 込 10月20日(金) 午前9時~ ※直接または電話で中央図書館へお願いします。
託 児 先着20名程度まで(未就学児) ※事前申込が必要です。



《問合せ先：中央図書館 Tel.0538-32-5254》

展示会

中央図書館

★開催時間：火曜～金曜 9:00～18:00
土曜・日曜・祝日 9:00～17:00
★会場：中央図書館 1階 展示室 《問合せ先：Tel0538-32-5254》

白と黒の世界	10/5(木)～ 10/12(木)	月1回、切り絵の先生の指導のもと、交流センターで活動してきた「切り絵」の作品を展示します。
2017 磐田市芸術祭 (写真の部)	10/15(日)～ 10/21(土)	皆様からの応募作品と磐田市文化協会会員の作品のうち“写真の部・工芸の部”の展示会を開催します。 ※問合せは市文化協会事務局 Tel86-3730 まで
2017 磐田市芸術祭 (工芸の部)	10/24(火)～ 10/29(日)	
第3回松月堂伊藤虎三郎翁 見付天神奉納書画展	10/31(火)～ 11/5(日)	今回で最後となります、伊藤虎三郎翁が見付天神に奉納した掛軸を展示します。

豊岡図書館

★開催時間：9:30～17:00
★会場：豊岡支所 3階 第2会議室 《問合せ先：Tel0539-62-3210》

「豊岡の絵図と航空写真」展	10/24(火)～ 10/31(日)	豊岡村史にある絵図と昔の地図、豊岡地区の航空写真を展示します。昔の豊岡地区や天竜川の様子を知ることができます。
---------------	-----------------------	---

～お気に入りの1冊～

☆利用者の方からのおすすめの本です。素敵な本との出会いを応援します。☆

紹介者(パネール)：野澤靖子
題名：『荒汐部屋のすもうねこ』
著者：荒汐部屋(平凡社/刊)

もと小結のおおゆたか豊関が開いたのが荒汐部屋です。
12才のモル、10才のムギ。2匹の猫が部屋へ来たいきさつやその魅力を紹介しながら、相撲部屋というものがどういうものを解説しています。大人も子どもも、相撲好きな人もそうでない人も楽しめる、写真いっぱいの本です。



～電子図書館から1冊～ 第4回

さあ、今月も「電子図書館(TRC-DL)」でクリックひとつから、時空旅行に出かけましょう!!
操作方法などは、お気軽に図書館職員にお尋ねください。

「法語階梯」

開成所/発行 1867(慶応3)年刊

幕府の洋学研究教育機関「開成所」が編さんした“LES PREMIERS PAS DE L' ENFRANCE”と表紙に併記されたフランス語(法語)の初級教科書。アルファベットの大文字・小文字、数字の読み方から始まる平易な内容です。



江戸時代末期、1853年のペリー来航、翌年以降の西洋諸国との和親条約締結により、洋式技術による軍事力強化と外交事務処理能力の向上は、幕府の緊急課題となりました。そこで、1856年、蕃書調所(ばんしょしらべしょ)(1862年に「開成所」と改称)が設立され、蘭語・英語・独語・仏語・化学・数学・地理学・兵学などの研究・教育が行われるようになりました。生徒は幕臣・陪臣を問わず、1867年頃には英学科だけで、毎日約300人の生徒が出席していました。60名の教官のなかには、赤松則良とともにオランダに留学し、後に「明六社」社員として明治初期の文化・教育の発展に寄与した西周(にしあまね)・津田真道(つだまみち)もいました。開成所は、1868(明治元)年に新政府に移管され、今日の東京大学の前身となりました。

前号の訂正

『夜窓奇談』の現代語訳の訳注者は、「高柴」氏でした。訂正してお詫び申し上げます。